

論文概要の和文様式

雑誌におけるタイトル: Paternal height has an impact on birth weight of their offspring in a Japanese population: the Japan Environment and Children's Study

和文タイトル: 父親の身長が出生体重に及ぼす影響: JECSデータを用いた検討

ユニットセンター(UC)等名: 宮城UC

サブユニットセンター(SUC)名:

発表雑誌名: Journal of Developmental Origins of Health and Disease

年: 2019 月: 10 巻: 5

頁: 542-554

筆頭著者名: 高木 香津子

所属UC名: 宮城UC

目的:

わが国において最大規模の疫学調査である「エコチル調査(The Japan Environment and Children's Study; JECS)」のデータを用いて、父親の体格と児発育の関連を検討すること。

方法:

2011年から2016年までにエコチル調査に参加した103,099名を選択し、最終的に33,448例の母親および父親の体重、身長およびBMIのデータを使用した。多項ロジスティック回帰モデルを用いて、父親の身長またはBMIと出生時体重との関連を調べた。

結果:

父親の身長が高いほどLGAのオッズが高く、SGAのオッズは低かった。これらの結果は、男児(LGA: 補正オッズ比=1.182、95%信頼区間: 1.124-1.243、SGA: 補正オッズ比=0.854、95%信頼区間: 0.804-0.907)及び女児(LGA: 補正オッズ比=1.231、95%信頼区間: 1.167-1.298、SGA: 補正オッズ比=0.819、95%信頼区間: 0.771-0.870)共に同様の結果であった。

考察:(研究の限界を含める)

父親の身長と出生体重が関連するという結果は、海外の先行研究と一致するものであり、そのメカニズムとして、父親の身長が胎児発育に及ぼす影響は遺伝的な要因が関与するのかもしれない。

結論:

わが国において父親の身長と出生体重が関連することが明らかとなった。